

えびな市議会だより

平成18年11月1日
編集発行 海老名市議会広報委員会
でんわ 046 (235) 4 9 3 1 (直)
F A X 046 (234) 4 6 4 6 (直)
URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

9月定例会

平成17年度決算ほか17件を可決

平成18年第3回定例会が8月29日から9月27日までの会期で開催されました。今定例会では、下水道事業特別会計補正予算の専決処分を承認、株式会社海老名公共サービスの経営状況について了承し、議員提出議案として、海老名市議会会議規則の一部改正案（会議時間延長）を可決しました。また、市長提案の条例案、工事請負契約の締結についての案件、市道の路線廃止、認定案件、補正予算案を原案どおり可決しました。最終日には、平成17年度各会計決算を認定し、追加提案された人権擁護委員の推薦及び農業委員会委員の推薦などの議決を行いました。



コミバス上今泉ルート 試験運行開始！！

10月1日、多くの議員からも要望がされていたコミバス上今泉ルートの試験運行が開始、テープカットには鈴木守議長（左）、内野優市長（中央）が参列し、出発式に駆け付けた議員らが見守る中、市民の足は走り出しました。

条例

○国民健康保険条例の一部改正：医療保険制度改革に伴う健康保険法等の一部改正により、国民健康保険と被用者保険との整合性を図るために行われる改正で、国民健康保険被保険者が出産したときに支給する出産一時金を「30万円」から「35万円」に引き上げるとともに、葬祭費の支給額を「7万8000円」から「5万円」に改めるというものです。費用の掛かる葬祭費の支給額が下がることについては、懸念される意見があった中、近隣市の改正状況をはじめ厳しい国保財政において、出産一時金の支給額を上げ、少子化に対応していく市の給付体制を評価し、賛成多数で可決しました。

○海老名市ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例・海老名市小児の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例：障害者自立支援法

議会を傍聴してみませんか

12月定例会日程		
12/1 (金)	本会議(議案審議)	午前9時30分開会
7 (木)	総務常任委員会	午前9時開会
8 (金)	文教社会常任委員会	"
11 (月)	経済建設常任委員会	"
13 (水)	本会議(一般質問)	"
14 (木)	本会議(一般質問)	"
19 (火)	本会議(委員会報告・議案審議)	午前9時30分開会

※会議の日程・時間などは変更になることもあります。また、市のホームページ上でもお知らせしています。

【定員】 本会議…55人
委員会…15人
【受付】 6階 議会事務局
【手続き】 当日、受付票に住所と氏名記入

※傍聴する方のために、議案書の貸し出し（先着5名）などを行っていますので、ご希望の方は議会事務局まで声を掛けてください。また、本会議の様子を見やすくするため、傍聴席にモニターを設置しました。同じ映像は1階市民課前のテレビやインターネットに配信しています。



手話通訳の必要な方は、傍聴にいらっしゃる日の1週間前までに議会事務局へご連絡ください。
FAX 234-4646

人事案件

各委員の任期満了に伴い、現委員の再任もしくは新任

の施行に伴い、障害児の措置による施設入所が、今年10月1日から、利用契約による施設入所となり、従来の障害児に対する医療費助成がなくなってしまうが、措置入所は対象外とするという規定を設け、対象者の拡大を図ることや、保護者が本市在住で、その児童が市外の施設に入所したりするようなケースの場合でも、国民健康保険、障害者福祉、介護保険制度それぞれにある住所特例の適用を受けられるように市の条例を一部改正するもので、全員賛成で可決しました。

▽固定資産評価審査委員会委員（新任）
・町田臣正：大和市職員を経て、現在は大谷自治会長を務める。大谷在住。63歳。
▽人権擁護委員（再推薦）
・二見隆江：市職員を経て現在は、人権擁護委員のほか、さがみ農業協同組合海老名地区運営委員を務める。本郷在住、49歳。

▽農業委員会委員（議会推薦）
農業委員会委員の任期が平成18年9月30日で満了となるため、新たに議会推薦委員の指名が定例会最終日の27日に行われました。なお、平成16年に農業委員等の法律の一部改正があり、土地改良区の推薦委員が1名追加されたことに伴い、議会推薦による委員数が5名から4名に変更となり、今回の改選から適用となっています。
【農業委員会委員】
・坂本俊六 大谷在住、66歳（現市議会議員）。
・間宮一夫 大谷在住、66歳。
・青木賢一 門沢橋在住、62歳。
・市川敏彦 中野在住、59歳（現市議会議員）。